

©ラップ東京では、皆様のお役に立てるような様々な内容のコラムを発信しています。バックナンバーは www.raptokyo.co.jp から

「人を動かす」

社会人になったばかりの頃、上司が電車の中で本を読んでいたの、その本について聞いてみました。タイトルは「人を動かす」。そんな本を読んで私を動かさそうと思っ
ているなんて甘いですよ！と、当時そんな話をして
いたのを思い出しました。その頃の私は、上司が部下を
動かすための内容が書いてある本だと思っていて、しか
も「人を動かす」というタイトルからいって、傲慢だ！と
勝手に解釈していました。しばらくして、「人を動かす」
を自分が読んでみて、まったくの勘違いだったと知りま
した。

仕事をしていると、「人を動かす」というより、気づか
ないうちに人に動かされることがあります。それは、先
方の思いや熱意などに動かされているケースが多いよう
に思います。

あるお客様から、「この理解が足りない！」「見やす
く！」など修正のメッセージが届きましたが、それは社
内ではなく、通勤中の電車内からのものでした。自分の
時間を割いて確認していただき、お客様の真剣味が伝わ
ってきました。別のお客様では、ホームページリニュー
アルの相談があり伺うと「今日の打合せのために、資料
を準備してきました」と数ページもある資料をみせてい
ただきました。こちらでは気づきにくい、自社の PR ポ
イントなどがまとめてあります。意気込みを感じ、お客
様の思いに応えようと、自然と体が動いていきます。い
い意味で「動かされて」います。心も体も「動かされて」、

帰社後、スタッフにこのことを伝えると、さらに士気が上がり
ます。以前、仕事をするのに、こんな考え方は古いのか？ 時
代遅れなのか？ と感じたこともありましたが、やはり、最後
は人と人。その間にある何かに影響されることは、あると思
います。

さて、本の「人を動かす」の本題に戻ると、「盗人にも五分の
理を認める」という一文があります。これは、いかなる場合で
も相手を批判・非難しない、なぜなら、人は、自分のしている
ことが正しいと信じており（たとえ盗人でも）、簡単には考え
や行動を変えることはしない、ということだそうです。相手を
変えるより、自分が変わったほうが簡単、まずは、自分から、
自分が動く。「動かされる」+「自ら動く」で、お客様をより
理解していく準備を整えていきたいものです。

冒頭の上司とは、時々お会いするのですが、昔の話をして
みたら、上司曰く、「いろいろな本を読んでいたから、あまり
覚えていないけど？」とのこと。私にとって、「人を動かす」
というタイトルの印象が強過ぎていたようです。今は、自
分の本棚にある、「人を動かす」を手に取り、当時を反省しつ
つ素直に読んでいます。

ご案内

それほど高機能ではなく、
更新したいページを簡単に更新
できる

簡単更新くん

つながりたいをサポートする

簡単らいんちゃん

【この件に関する問い合わせ】

ラップ東京株式会社（担当：田島）

TEL: 042-349-3535



2022 年も

大変お世話になりました

来年も皆様のお役に立てるようなラ
ップニュースをお届けできるように努め
てまいります！

ラップニュース バックナンバーはホームページからご覧いただけます。

アンケートがありますのでよろしかったら、ご意見をお聞かせください。 <https://www.raptokyo.co.jp/>

